

地域創出室 活動方針

副理事長 吉 田 真 悟

つくばエクスプレスの開通により、つくばの街は「都市」として成長を大きく進めています。また、政府が2030年に6,000万人を達成させるとの目標を掲げている外国人観光客の来訪は、地域に大きな財政基盤を生み出す絶好の機会となります。地域は今後どのようなビジョンで新しいまちを構築していくか岐路に立たされており、つくばにある魅力をブラッシュアップすると共に、新しい文化を創出していくことが肝要となります。ITやAIの台頭により従来評価されてきた能力や資産が価値を持たなくなりつつある一方で、人間的な能力の必要性が高まることで文化や芸術などの価値が上がり、新たな価値が生まれ始めています。

地域独自のフィロソフィーを定着させ、地域のアイデンティティを明確化し、新しいまちつくばの文化を創出しよう。